社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月07日

計画の名称	富田林市における下水処理対策の推進（その４）		
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	富田林市		
計画の目標	下水道の整備を行い、快適な暮らしを実現し、都市化による河川の水質汚濁を改善する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,125	A	1,100	B	0	C	25	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	2.22	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	R9	R11
1	下水道処理人口普及率を９4%（R7当初）から９6%（R11末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率（下水道整備区域人口／行政人口）を算定する。 (R7当初)98,265÷104,118=94.8%　(R9末)96,720÷101,405=95.4%　(R11末)94,745÷98,692=96.0%	94%	95%	96%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778068

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（汚水）	新設	大井処理区　汚水管の整備	φ200㎜　L=7.5km	富田林市	■	■	■	■	■	900		―
	A07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（汚水）	新設	狭山処理区　汚水管の整備	φ200㎜　L=1.0Km	富田林市	■	■	■	■	■	200		―
											小計						1,100		
											合計						1,100		

案件番号： 0000778068

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	富田林市	間接	個人	管渠（汚水）	新設	大井処理区　水洗化促進対策実施	水洗化改造補助	富田林市	■	■	■			20		―
		基幹事業（A07-001）である汚水管の整備と一体的に行うことにより、公共下水道未接続家屋の普及促進を図る。																	
	C07-002	下水道	一般	富田林市	間接	個人	管渠（汚水）	新設	狭山処理区　水洗化促進対策実施	水洗化改造補助	富田林市	■	■	■			5		―
		基幹事業（A07-002）である汚水管の整備と一体的に行うことにより、公共下水道未接続家屋の普及促進を図る。																	
											小計						25		
											合計						25		

案件番号： 0000778068

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	83				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	83				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	83				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 富田林市における下水処理対策の推進（その４）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等　１）下水道の目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I.　目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等　２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　１）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　２）下水道の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　１）下水道に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　２）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意　３）継続的な下水道の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

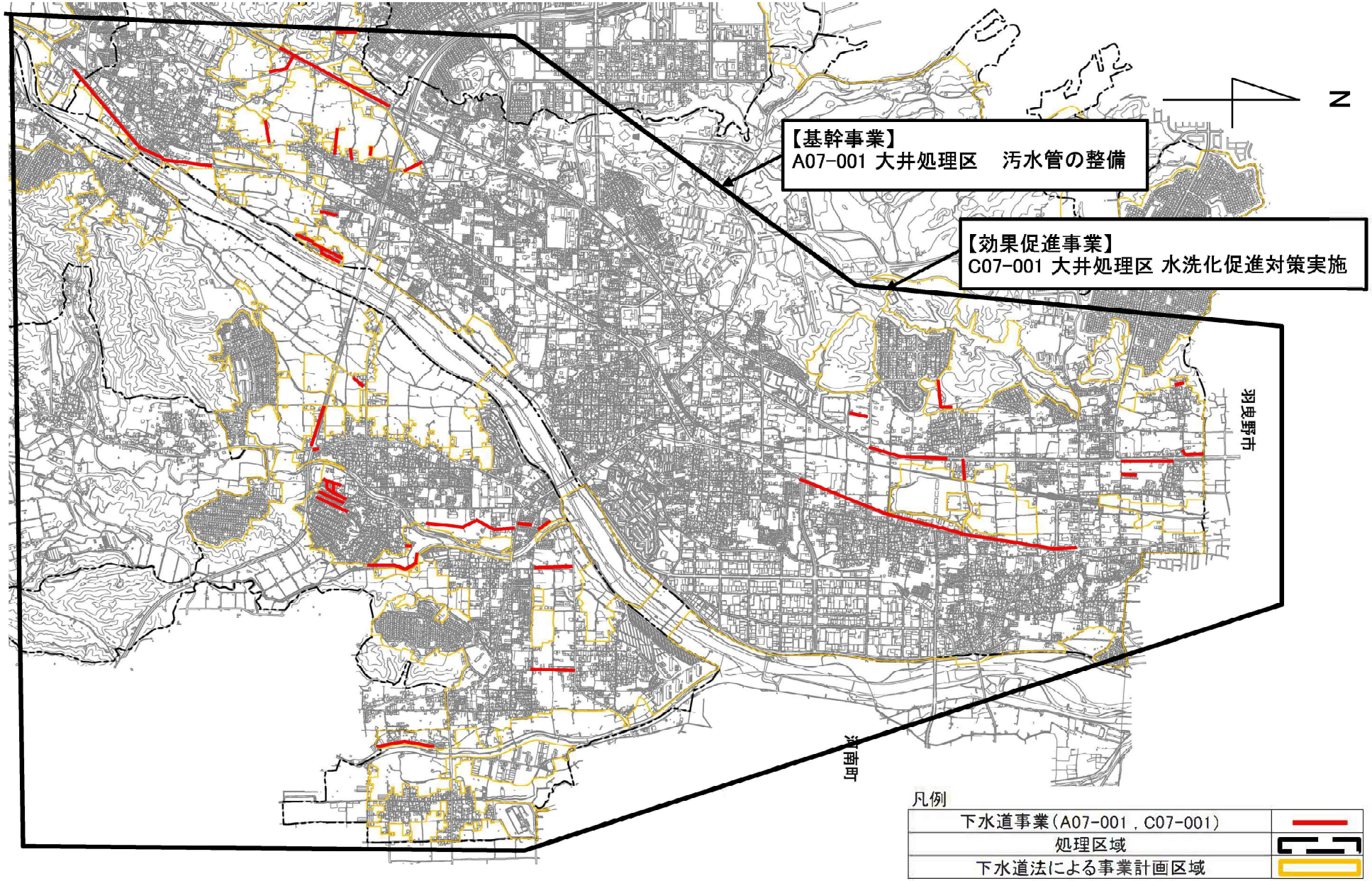
案件番号：0000778068

事　　前　　評　　価	チェック欄
III．計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境　２）交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III．計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境　３）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

（参考図面）社会資本総合整備計画

計画の名称	富田林市における下水処理対策の推進（その4）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度	交付対象	富田林市

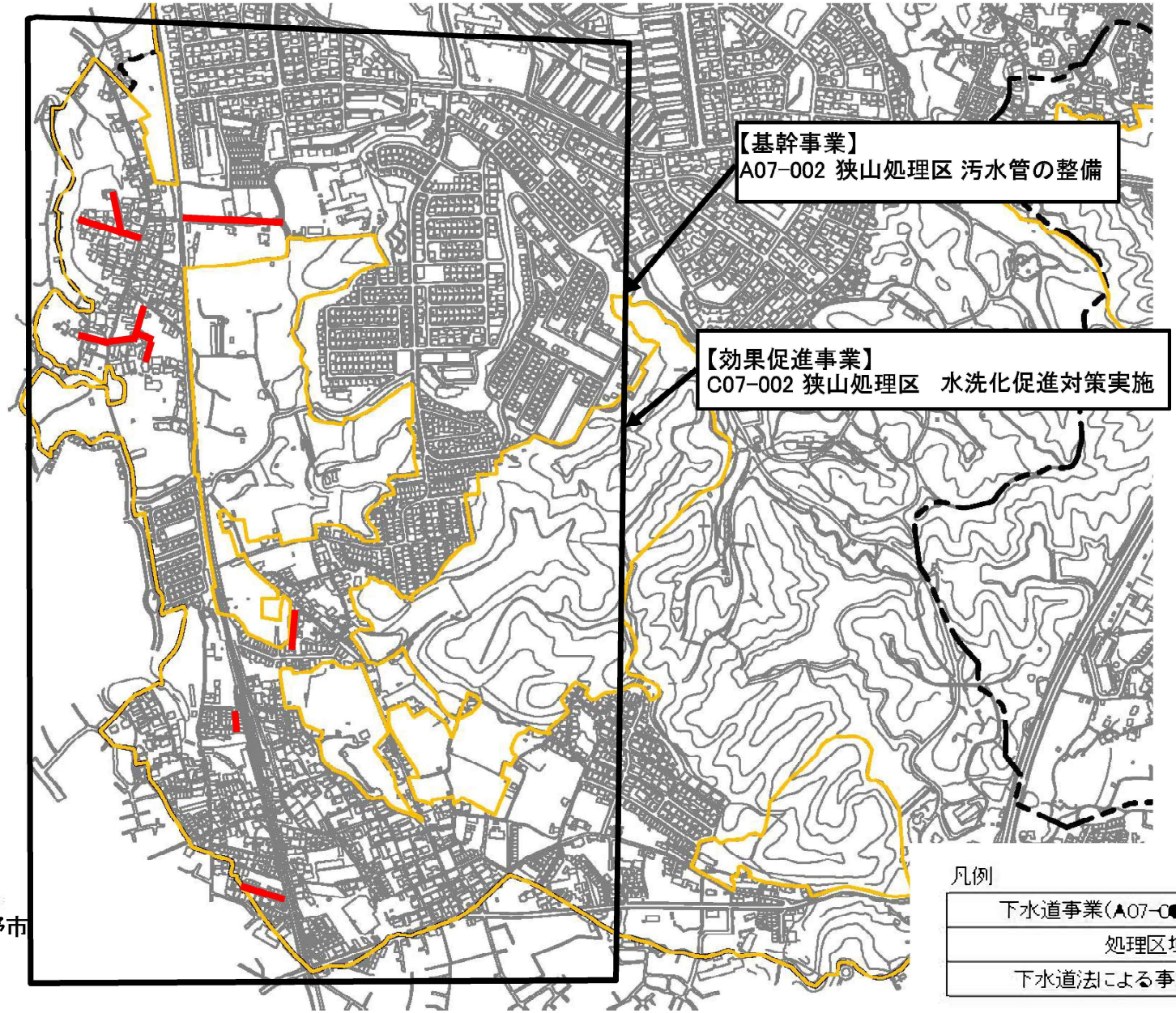
大井処理区



（参考図面）社会資本総合整備計画

計画の名称	富田林市における下水処理対策の推進（その4）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度	交付対象	富田林市

狭山処理区



N

凡例

下水道事業（A07-002，C07-002）	
処理区域	
下水道法による事業計画区域	